

滋賀県近江八幡市 (株)みやもと農園

女性のきめ細かい経営手腕でスタッフがキャリアアップ

代表者名	宮本 圭一郎
創業年	2011年4月1日
事業内容	生産(ミニトマト、コマツナ、ブロッコリー等)
経営規模	畑 1.5ha、施設 6,600 m ²
資本金	0.2 百万円
売上高	31 百万円(2015年3月期)
従事者数	4人(女性3人)



□女性活躍のポイント

- 取締役の片岡恵子氏は、14年前にパート社員として入社後、子育てから徐々に手が離れるに伴い、栽培管理という責任ある仕事を任せられ、正社員登用を経て、野菜に対する観察力や作業の段取力、のみならず新人の指導や資格（日商簿記検定1級）を活かした経営的提案等が評価されて役員に登用。
- 新人の栽培管理担当女性スタッフにも担当部門を任せ、チャレンジする機会を与え、責任を持ち作業を行うことが社員の成長に寄与。また、担当したハウスキュウリは、2作目の夏秋作で県の指標の3割増収し、食味も好評。
- キャリアアップのための農業技術検定や野菜ソムリエ、簿記、EXCEL等の受験費用やテキスト購入補助を実施。又、資格合格者には資格手当を給与に上乘せ。
- 女性が栽培作業を担当するために、椅子付き収穫台車の導入、栽培品目を軽量なものに変更するなど重労働軽減を推進。
- 個々の体力面、ライフスタイルにあわせて適切な休日数を自ら選択。
- 休憩室、ロッカー、水洗トイレといった女性が働きやすい環境を整備。
- 女性社員の発案により、消費者・生活者視線でのレシピカードや農園だよりをつくり、商品に添付することで、法人や商品に対する理解の増進に寄与。